

# 日本語学習支援ボランティア活動について、 多文化共生の視点から考えてみよう

日本語教育の推進に関する基本的な方針が進められている今、  
「ボランティア」と「多文化共生」の視点から、  
ボランティアによる地域日本語教室の役割や意義について再確認する機会です。  
また、参加者のみなさんと話し合いながら、より良い活動へつなげるヒントや  
アイデアを得られる研修です。

日時

2026年 2月 20日(金) 10:00-12:30

場所

横浜国際協力センター 6F 共用会議室

横浜市西区みなとみらい パシフィコ横浜 <https://www.yokeweb.com/access/>

対象

- ・横浜市内の地域日本語教室等のコーディネートや運営を行う立場にある人・係を担っている人
- ・日本語支援で企画運営等のコーディネートを行う人

定員

先着 20 名

講師

明治学院大学 教養教育センター准教授

長谷部 美佳さん



日本語教室は、地域に暮らす外国人住民にとって、もっとも身近な日本人と出会える場でもあります。日本語を学ぶ場としてだけでなく、人と出会う場としての、日本語教室の魅力を再確認してみませんか？

申込

<https://ws.formzu.net/dist/S9889922/>

※お預かりする個人情報、この講座に関する連絡にのみ使用します。

お問い合わせ よこはま日本語学習支援センター



045-222-1173



c-nihongo@yoke.or.jp

主催

横浜市国際局

(運営受託: (公財) 横浜市国際交流協会)

申込  
フ  
ォ  
ー  
ム

